

あすの農作業



◎水稲種子消毒について

稲の病気の内で、種子から伝染するものは、いちばん病・こまはがれ病はかなえ病などがあります。

◎水田の土づくり

今年から水田利用再編対策が行われます。このような時こそ米づくりは、品質の良い米を安定的に生産することが要求されます。

この第一歩が土づくりです。稲を一生懸命育て、土中の地力、つまり腐植は一〇アル当りでは、七〇キログラムがなくなり、全体に着くようになります。

終わった後は、水洗いし、薬剤が効果が少ないので、消毒後は水洗いや水浸漬はしないように、すぐ水切りをして種播をして下さい。その為、消毒前に塩水送を行ない、水浸漬を二三日してから引き続いて種子消毒を行います。

消毒をする時の薬液の量は、種粒の量に比べて、種粒の量の二倍の有機質をいれなくてはならないが、田植近くになって多量の有機質を入れますと、田植後に土壌がわいて稲の生育が悪くなります。そこでこれから実施する場合



河辺村連合婦人会員二十四名が去る二月十日、白滝老人ホーム白山園の慰問を行い老人と共に一日を過ごしました。

慰問を待ち望む老人たち

ことしも婦人会員が白山園を訪れ

老人も喜びました。リンゴやみかんを贈り、午前中は婦人会の歌やおどりで、即席の隠し芸がでたり園内はなごやかなムードにまつまれました。昼の休みの時間には老人



向井・長岡両氏 栄えある消防功労彰に輝く

永年、本村の消防団の要職にあたり、下御臨席のもとで消防人として最高の栄誉である「消防功労章」を授けられました。

職場訪問記

～河辺駐在所～

①

今回は、河辺駐在所の訪問記をおとけし、果して平和な村か。

駐在所を訪ねると、制服の森と、制服の森と、永伸幸巡査長が一人整然として

この中で親が注意すべきことは経済の貧富にかかわらず、どの家庭からでも油断をせずと青少年犯罪の起る可能性があり、また平和な世になれて鍵を締めないのん気型も多いという。

椅子に...来意を告げて筆者も腰をかけ、さっそく話は昭和五十二年の防犯・交通白書にうつった。

「犯罪状況は都会より地方の風俗を知る刑事犯の多寡は地方の風俗を知る

「犯罪を発見した場合は、まず犯人現場をそのままにして通報、八番(駐在所)へ。」

表1 ○刑法犯の発生・検挙状況

罪名	発生件数	検挙件数
窃盗	11	6
強姦	1	1
公務執行妨害	1	1
計	13	8

(S.51年度は盗犯2件のみ)

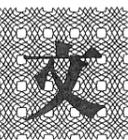
表2 ○特別法犯の発生・検挙状況

法令名	発生件数	検挙件数
火薬類取締法	6	6
廃棄物処理法	1	1
河川法	1	1
計	8	8

(S.51年度は河川法1件のみ)



また、長岡稔延副団長(五八才)も、日本消防協会長表彰を受けられ、本村の消防団にとって二重の喜びでした。



俳句

夜桜に人行き交いて盛りなる
夜桜の人の流れに添い歩く
角藤政千代



短歌

はや既に巧みに鳴くをとおろさぬ
厠にありて鶯の初声
大西ミツマ

ひろば

私たちが大中山部で対話と共調性のある部を求め、集会所建設をしよう」と立ちあがり、

心をひとつにして得た喜び

柿本恒男

かつてなかった僻地にまで道路網が発達し、マイカーが急速に増え近所の人でさえも朝夕たに顔を合わせる程度で、話しかけるチャンスさえつかめない

消息

5353・31・1011

- (出生) おめでとーごいませす
中大成 父忍 上林 瞳
稲谷 昭 高木 薫
中大成 恒幸 田中沙美
(結婚) 末ながくお幸せに
(上野富雄(保井野)
(北川悦子(植松)
(片山寛(中居)
(富永友江(上大成)
(死亡) おくやみ申し上げませす
帯江 上川理左衛門 七十五才
下大成 住見萬五郎 七十九才
三久保 玉岡ナカエ 七十七才
中大成 小林オスガ 七十三才
鴨谷 大見シカヨ 八十三才
神納 山本ヒヤク 九十五才